

	シーズ名	メンタルヘルスマネジメント
	氏名・所属・役職	弘田洋二・創造都市研究科・教授
<p><概要></p> <p>ストレス障害をはじめ、メンタルヘルスの失調と環境側のストレスとの関連が注目されるにおよんで、学校や会社など組織的なメンタルヘルスマネジメントへの取り組みが要請されている。学校教育においては、発達促進的な環境の整備と教室内の対人関係、そして会社組織においては過労ストレスのほかハラスメントの遠因となる職場の文化環境が注目されている。弘田は 1980 年代後半から、職場不応症および思春期・青年期の患者の心理アセスメントと心理療法をベースにして知見を蓄積している。組織におけるメンタルヘルスマネジメントに関して、その失調への対応や予防的な取り組みに関して情報提供及び研究協力によって社会との連携を図りたい。</p> <p><アピールポイント></p> <p>おもにパーソナリティーの発達と病理に中心をおいて研究をすすめてきたので、対応が困難な事例に対する支援関係のマネジメントに強い関心がある。</p> <p><利用・用途・応用分野></p> <p>組織内のメンタルヘルスシステムの構築、情報共有のありかた、現在は地域コミュニティとの関連をも研究予防的な取り組みへと関心を広げている。</p> <p><関連する知的財産権></p> <p>なし</p> <p><関連するURL></p> <p>http://co-existing.com/</p> <p><他分野に求めるニーズ></p> <p>他の専門職種との連携。</p>		
キーワード	ストレス障害、メンタルヘルス、パーソナリティーアセスメント	